

和地ひとみレポート No.211

東大和市議会平成28年第3回定例会

様々な手数料・使用料の改正は賛成多数で可決



■第3回市議会定会

…9月6日から開会されている平成28年第3回市議会定例会。初日の本会議では、多くの議案等が提出されました。そのうちの報告案件、同意案件、専決案件は以下の通りです。

【報告案件(2件)】

- ① 平成27年度決算による東大和市健全化判断比率について
⇒「実質赤字比率」と「連結実質赤字比率」はそれぞれ赤字が生じなかったため、数値はなし。
⇒「実質公債費比率」は公債費の減額などにより、前年度より1.1ポイント減のマイナス2.3%。(昨年より良い数値)
⇒「将来負担比率」は、将来負担額がマイナスとなったため、算定されず数値なし。
- ② 平成27年度決算による公営企業会計における資金不足比率について(下水道事業特別会計と土地区画整理事業特別会計が対象)
⇒下水道事業特別会計は、歳入が歳出に対し不足し、資金不足が生じたため、資金不足比率が0.1%。
⇒土地区画整理事業特別会計は、資金不足が生じなかったため数値なし。

【同意案件(1件)】…全会一致で同意

- ① 東大和市教育委員会委員の任命について
⇒今月末日(H28年9月30日)をもって、教育委員の武石修一郎氏が任期満了となることに対し、市長が提出する後任候補者に対する議会の同意。(引き続き、武石氏に依頼することに同意。任期はH28年10月1日～H32年9月30日)

【専決案件(1件)】

- ① 一般会計補正予算(都知事選挙費用:3,756万円)
⇒7月に実施された東京都知事選挙に係る費用に対するH28年度一般会計の補正。急きょ決定したことから、議会に諮らず、市長の専決で実施。(東大和市一般会計の歳入歳出ともに、3,756万円増額。すべて東京都支出金)

…議決案件は27議案提出されましたが、そのうち6件は平成27年度決算の認定議案のため、9月20日から行われる「決算特別委員会」で別途、審議します。上記、報告事項は決算の結果から、東大和市の財政状況が健全かどうかを判断する数値結果についてのもの。東大和市の財政状況は、以前よりも良くなってき

きており、国が定める基準数値において「健全」という結果になっています。しかし、給食センター建設などの大規模事業はその費用の多くを借り入れ(市債)で賄うため、今後は、数値が少し悪化することが予想されるため、予断を許さない状況です。

■基金を新設

…決算関係以外の議案21件のうち、8件は『基金』に関するものでした。『基金』とは、東大和市が条例を定め、特定目的のために財産(お金)を維持し、積み立てているものです。今定例会では新たな基金設立のための条例案も提出されました。それは、以前このレポートでも取り上げた「戦災建造物:旧日立航空機株式会社変電所」の保存のための資金を積み立てるための基金の「東大和市旧日立航空機株式会社変電所基金条例」です。また、この基金の新設に伴い、一般会計に係る既存の他の基金について、内容の整合性や今後の財政運営の透明性の推進を図るために、市が全体の見直しを行ったことにより、各条例の一部改正についても議案として提出されました。新設条例は、市議会の常任委員会でも内容を審査するため、「東大和市旧日立航空機株式会社変電所基金条例」については、総務委員会での審査結果を受けて、定例会最終日の本会議で賛否を諮られることとなります。一方、既存の基金条例の一部改正については、初日の本会議で諮られ、すべて原案通り可決されました。

【今回、一部改正を行われることになった既存の基金】

- ① 東大和市財政調整基金
- ② 東大和市一般会計減債基金
- ③ 東大和市公共施設整備基金
⇒改名:東大和市公共施設等整備基金
- ④ 東大和市緑化基金
⇒改名:東大和市環境緑化基金
- ⑤ 東大和市まちづくり文化基金
⇒改名:東大和市文化・スポーツ基金
- ⑥ 東大和市災害救助基金
- ⑦ 東大和市長寿社会福祉基金

■値上げが行われる手数料

…また、今回の定例会には手数料の改正に関する議案が3件提出されました。東大和市は『東大和市第4次行政改革大綱推進計画(平成24年度～28年度)』において、財政健全化の推進を目的とし、使用料・手数料等に係る歳入の確保を図るため、

(裏面に続く)

「下水道使用料の定期的な見直し」
 「国民健康保険税の定期的な見直し」
 「保育料の定期的な見直し」
 「学童保育所育成料の定期的な見直し」
 「その他使用料・手数料の定期的な見直し」

を掲げています。このうち「その他使用料・手数料の定期的な見直し」については、事業コストを踏まえ、適正な水準を維持するために会議を設置したうえで、3年ごとに見直しを行い、その結果を公表することとしています。H27年度は見直しをする年度でしたが、H24年度の見直しの際、使用料・手数料の見直しの基礎となる原価の算定方法等の統一的な基準や基本的な考え方が整理されていないという課題があったため、H27年度の見直しを実施するにあたり市は「東大和市使用料・手数料等検討委員会」を設置し、『使用料・手数料見直しに係る基本方針』を策定しました。…市の計画では、H27年度の見直し結果を参考にH29年4月から、改定後の料金を適用することを視野に入れているため、H28年度中に最終的な改定実施の判断を行うこととなっています。そのため、今定例会ではそのいくつかの改定案が議案として提出されました。

【使用料・手数料の見直しに関する市の基本的な考え方】

使用料・手数料とは、行政が行うサービスのうち特定の人が利益を受けるものについて、応分の対価をいただくものです。これは、サービスを受ける人と受けない人との公平性を考慮したものです。また、行政のサービスは、市民がそのサービスを受ける行政を選ぶことが出来ない場合が多いことを考慮し、近隣市の使用料・手数料と比較する必要があります。さらに、見直しによる改定が、市民にとって急激な負担増とならないよう配慮すべく、一定の上限を定める必要があります。このようなことから、以下の3点について総合的に判断し、使用料・手数料の見直しを行っていきます。

- ・受益者負担の適正化
- ・近隣市との比較
- ・改定時の激変緩和

なお、法令等に別途定めがあるものについては、その改定を踏まえて見直しを行い、また、市の政策により、別に検討組織があるものについては、当該検討組織での検討結果を踏まえ、見直しを行うものとします。

■改定される使用料・手数料は

…今定例会で提出された使用料、手数料の改定（市は『改正』という）に関する議案と、その変更内容は以下の通りです。

【1】東大和市手数料条例に関するもの

⇒以下 10 項目について見直しをした結果、現在手数料が¥200のものを¥300に。()内は市の示した原価。

- ① 戸籍の附票の写しの交付(¥337.1)
 - ② 除かれた戸籍の附票の写しの交付(¥337.1)
 - ③ 印鑑登録証の交付または引替交付(¥439.0)
 - ④ 印鑑登録証明書の交付(¥337.3)
 - ⑤ 身分に関する証明(¥349.4)
 - ⑥ 固定資産課税台帳に記載されている事項の証明(¥311.9)
 - ⑦ 固定資産課税台帳の閲覧(¥311.1)
 - ⑧ 公図の写しの閲覧(¥484.5)
 - ⑨ その他各種証明(原価 ¥2143.1、¥4435.1、¥25,956 など)
 - ⑩ その他公簿または公文図書の閲覧
- ⇒土地台帳または家屋台帳の閲覧については、市民の利用が減少して、インターネット等を利用した登記所への登記事項証明書等の請求手段があることから、閲覧制度を廃止。
 ⇒未納がないことを証明する「市税完納証明書」の発行が可能となることから取り扱いを開始。

【2】東大和市体育施設等に関する条例に関するもの

⇒「上仲原公園テニスコート」の利用料金
 大人 ¥600(現)→¥800(変更後)
 小人 ¥300(現)→¥400(変更後)

【3】東大和市立郷土博物館条例に関するもの

⇒プラネタリウムの観覧料
 大人(個人) ¥200(現)→¥300(変更後)
 小人(個人) ¥100は据え置き
 大人(団体) ¥100(現)→¥240(変更後)
 小人(団体) ¥50(現)→¥80(変更後)

…これらの改定に対し、議会からも様々な質問が出ました。市側の説明では昨年を見直しの際に出した原価を再度、精査した結果、今回挙げたもの全て、値上げをしても原価の方が高額だとの説明に終始していたため、私は具体的な原価を確認しました。(上記の () 内が答弁)。またプラネタリウムについては、新機種導入後は赤字続き。テニスコートについても使用料より原価(¥833: H27年度の報告書より)の方が高い状況です。なお、様々な証明書の交付について市は「マイナンバーカードにより、コンビニでの発行が可能なものも多くある。コンビニ発行手数料は据え置きの¥150。今後はコンビニ発行がメインとなるようにし、発行にかかっていた職員を他のサービス向上に充てていきたい」との考えを示しました。最終的には賛成多数ですべての議案は可決となり、H29年4月1日から改定後の料金が適応となります。…私は今回の値上げは時代の変化とともに変わってきている「行政の在り方」という点で妥当なものだと思います。危機感を持たずに、何も見直しをしないという方が危険。このような細かいことの積み重ねが、持続可能な行政運営の基本だと考えます。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

【プロフィール】



1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元氣印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。/「学校」の外一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。/『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報などに従事。2011年4月、初当選。顔の見える議員として、日々奮闘中。

東大和市 市議会議員

和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP: <http://www.wachi1103.jp>

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木 3-274-2-102